



～組合員の皆さまとJAふじ伊豆 三島函南地区をつなぐ地区版広報誌～

三島函南
地区版広報誌

ふじ伊豆

Fuji Izu PLUS

2024
10
vol.15

2024年10月1日発行

今が旬の野菜をご紹介します

三島函南の旬

秋冬野菜

～レタスやキャベツ、白菜など～



三島函南地区では10月から、さまざまな秋冬野菜がみしまるかに並びます。種類により向く調理法が異なり、多種多様な味わい、食感が楽しめます。特にレタスをはじめキャベツやミニ白菜「タイニーシュシュ」など、葉菜は栄養豊富でビタミンを多く含み、野菜不足にも効果的。みしまるかでは野菜摂取量評価装置「ベジメータ」による野菜摂取量の計測会、相談会も行っています。ぜひ足を運んでみてください。



ミニ白菜「タイニーシュシュ」



計測会のような様子

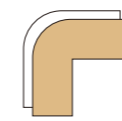
購入はこちら
ファーマーズマーケット **みしまるかん**

所在地/三島市谷田235-8
営業時間/9:00～16:00
定休日/水曜日(祝日は営業)・年末年始
電話/055-955-7787

10月10日(木)
ベジメータ体験会

10月26日(土)～27日(日)
みしまるかん
2周年記念祭開催

詳しくは
Instagram、
新聞折込チラシを
チェック



MISHIMA - KANNAMI INFORMATION



R6年度 ファーマーズマーケット出荷者 募集説明会 開催

みしまるかん、フレッシュ北上・函南店へ出荷、出品しませんか？
ご希望の方はぜひご相談ください。以下の日程で説明会を開催します。



10月17日(木) 11月14日(木) 12月19日(木) 1月16日(木)

- 集合場所 ファーマーズマーケットみしまるかん店舗入口
- 時間 全日程16:30～
- 対象 三島函南地区管内にほ場がある正・准組合員 三島市・函南町内にある飲食・食品関係業者
※入会に関する条件等は説明会にて確認いたします。
- お問い合わせ ファーマーズマーケットみしまるかん Tel.055-955-7787 ※日程は変更になる場合がございます。

不動産相談センターのご案内

当センターでできること

- 不動産業務……………土地/建物の売買、賃貸借の仲介/賃貸物件管理
- 資産相談業務……………遊休農地の活用、相続相談、資産整理などのご相談
- 税理士による税務相談(無料、予約制)

※その他、税金などで困りの方は不動産相談センターまでお問い合わせください。

- お問い合わせ
- 不動産相談センター三島店**
三島市谷田141-1 Tel.055-976-0001
 - 不動産相談センター函南店**
函南町大土肥50 Tel.055-978-3425

- 営業時間
8:30～17:00
- 休業日
土、日、祝日



無料 税務・ローン・年金相談会

税務相談会 (10:00～15:00) 公認会計士が、相続税や所得税、資産活用に関するご相談をお受けします。 お問い合わせ 右記開催支店まで	10/3(木) 税務(北上支店)	11/2(土) ローン(ローンセンター三島)
	5(土) ローン(ローンセンター三島)	7(木) 税務(北上支店)
ローン相談会 (8:30～16:00) 住宅関連資金全般に関するご相談をお受けします。 お問い合わせ ローンセンター三島 Tel.055-981-8899	6(日) ローン(ローンセンター三島)	10(日) ローン(ローンセンター三島)
	9(水) 税務(中郷支店)	13(水) 税務(中郷支店)
年金相談会 (9:00～15:00) 年金に関するご相談(請求・基本手当との調整など)をお受けします。 お問い合わせ 地区金融課 Tel.055-971-8212	13(日) ローン(ローンセンター三島)	16(土) ローン(ローンセンター三島)
	16(水) 税務(三島支店)	17(日) 年金(大社前支店)
	19(土) ローン(ローンセンター三島)	20(水) 税務(三島支店)
	20(日) ローン(ローンセンター三島)	24(日) ローン(ローンセンター三島)
	24(木) 税務(函南支店)	28(木) 税務(函南支店)
	27(日) ローン(ローンセンター三島)	30(土) ローン(ローンセンター三島)





地場産のフルーツや野菜がずらり

みしまるかんお盆フェア開催

夏の食卓を彩るフルーツや野菜が集まる

「ファーマーズマーケット「みしまるかん」は8月10日、お盆フェアを開催しました。店内には色とりどりのフルーツや、暑い夏を乗り切るためにオススメの野菜が並びました。旬の特産「ヤマツ葉しょうが」や、枝豆、赤しそ、オカワカメ、ピーズなど栄養価の高い野菜を取り上げるコーナーを設置。ポップで暑い夏でも簡単に作れる、おいしい調理法も紹介しました。

ブドウやナシ、モモ、メロンなどのフルーツも、贈答用やお供物として人気を集め、「お盆は親戚が集まるため、地元産のおいしい野菜やフルーツを振る舞ってもてなしたい」と買い求める来店客の姿が見られました。



さっぱりした辛味で付け合わせに人気のヤマツ葉しょうが

三島警察署に交通安全宣言書を提出

交通ルールの順守誓う

三島函南地区本部は9月2日、秋の全国交通安全運動に合わせて交通ルールの順守や交通マナーの実践を誓う交通安全宣言書を、三島警察署に提出しました。

柿島地区本部長が宣言内容を述べ、同地区の職員と家族、250世帯・515人が署名した宣言書を提出しました。同署の森正晴署長は「三島市管内の交通事故は県内市町村の中でも多く、増加傾向にある。地域一丸となり、一人一人の交通意識を高めるため、今後も協力をお願いしたい」と話しました。



森署長(左)に宣誓書を手渡す柿島地区本部長(右)

第3回全国えだまめ選手権

「箱根枝豆」が入賞

三島函南地区のブランド枝豆「箱根枝豆」が、日本野菜ソムリエ協会が8月1日に開いた「第3回全国えだまめ選手権」で入賞を果たしました。爽やかな優しい甘みとしっかりとした食感のバランス、後味の良さが評価されました。

同選手権は、価値ある青果物や加工品を評価・認証し、広く世の中に発信することで生産者を応援して日本の農業の活性化に寄与することを目的に開かれている「全国青果物選手権」の一つで、全国から26の枝豆がエントリーし、野菜ソムリエが完全味覚評価で審査。評価員全員の合計点数で賞が決定されました。



入賞した「箱根枝豆」

ヤマツ葉しょうが収穫体験

販路拡大へ向け新企画を実施



出荷調整時に廃棄されてしまう部分も収穫

JAは8月3日、地元ブランド野菜「箱根西麓三島野菜」の一つ、「ヤマツ葉しょうが」の収穫体験会を塚原のほ場で初めて行いました。ファーマーズマーケット店頭への掲示や、生産者のSNSなどで参加者を募集しました。

今回はあらかじめ参加費は定めず、参加者が好きな量を収穫し、量に応じた料金を支払う形で実施しました。収穫後は生産者やJAの担当者が「ヤマツ葉しょうが」の特長とおススメの食べ方を紹介。参加者からは「葉からもシヨウガの香りが感じられて、食欲をそえられる」と好評でした。今後も認知度アップに向け、さまざまな企画を計画しています。



担当職員が袋栽培を部員に説明

三島函南トマト組合総会

一丸となって厳しい情勢への対策を

三島函南営農経済センターは8月6日、三島函南トマト組合の総会を開きました。組合員や市場関係者、経済連担当者などが出席。新役員の紹介と、事業計画案を説明しました。

本年度の事業計画として、従来のように栽培技術のみで乗り切るのではなく、農業経営や産地力の維持・向上のため、食の安全・安心の提供のための事業や、産地、産物の調査・研究事業を行っていくことを決定しました。

また、令和5年度の優良生産者表彰を行い、受賞者3人に柿島地区本部長から賞状と副賞が手渡されました。



優良生産者表彰を受ける組合員(右)

常葉大学インターン生受け入れ

出荷場や直売所を見学

JAは8月20日、インターン生として常葉大学の生徒2名を受け入れ地区営農販売課とファーマーズマーケット「みしまるかん」で、職場体験を実施しました。

生徒たちは出荷場と三島馬鈴薯の選果場を見学し、生産者が出荷する野菜がどのように流通するのか、選果場での作業内容、生産者と流通業者の間に入るJAの役割などを学びました。みしまるかんでは、バックヤードで店頭に品物を並べるための準備作業やトマトとサツマイモを紹介するポップ作りを体験。出来たポップは実際に店頭に掲示されました。



大切な商品を丁寧に下準備